



平成 26 年 8 月 11 日

四国地方整備局

四国山地砂防事務所

こうちけんながおかぐんおおとよちようぬ た

高知県長岡郡大豊町怒田地すべり地区内で発生した崩落について

～ 地すべり専門家による現地調査を受けた対応方針 ～

おおとよちようぬ た

大豊町怒田地すべり地区で確認された地すべりの兆候のある斜面につい

て、土木研究所の地すべり専門家に斜面状況を確認して頂き、具体的な対策について助言を頂きました。

○調査日時:平成26年8月11日 13:00～17:00

○調査メンバー: 独立行政法人 土木研究所 土砂管理研究グループ

地すべりチーム 上席研究員 石井 靖雄

主任研究員 杉本 宏之

その他 2名

○専門家コメント

- ・今回の地すべりは、地下水が誘因と考えられることから、まずは地下水排除工の施工が有効である。
- ・避難指示の解除については、対策効果を確認しながら、判断するのが望ましい。

○四国山地砂防事務所方針

- ・砂防事務所としては、地域の安全確保のため、今回の助言を踏まえて、早急に対策を図ります。

お問い合わせ先 (○主な問い合わせ先)

国土交通省四国地方整備局 四国山地砂防事務所

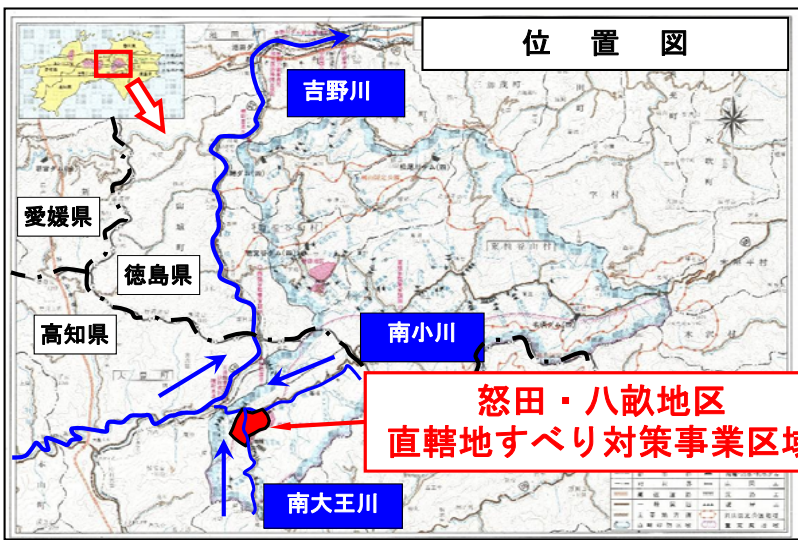
○副所長 (技術) 川西 浩二 (内線 204)

調査課長 竹下 航 (内線 351)

電話0883-72-5400(代表)

地すべり専門家による現地調査状況(高知県長岡郡大豊町怒田箇所)

位置図



現地調査状況(平成26年8月11日撮影)



クラックの調査状況



現地での確認状況



大豊町長への説明状況